児童発達支援及び放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果

別添様式2

公表日:2021年3月31日

事業所名:ピタゴラ未来塾西神

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	一般的な集団療育に必要なスペースを確保している。座って取り組めるスペースと運動スペースを分け、プログラムに応じて対応している。	「はい」(出来ている)の評価85% ・室内でも十分走れる広さです。	空間利用の工夫を行い充分なスペースを確保して療育を行っていく。
	2	職員の適切な配置	法令に基づいた人員の配置を行っている。	「はい」(出来ている)の評価63%	今後も職員のスキルアップに努め、手厚い人員配置を確保していく。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	適切な設備整備を行っている。	「はい」(出来ている)の評価85% ・張り紙もあり、子どもたちにわかりやすくなっています。	視覚支援を行う等予め排除出来る危険を無くしていく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	適切な生活区間を確保している。	「はい」(出来ている)の評価90%	コロナ感染予防対策として、通所毎の児童のバイタルチェック・スタッフの健康管理・換気・消毒徹底しております。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月に2回のスタッフミーティング。1日3回のミーティング(朝礼・昼礼・終礼)を行い、話し合う機会を設けている。		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施なし		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要な内部研修を実施している 外部で実施される研修に参加している		
適切な支援の提	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者への面談の機会を作っている。スタッフミーティング時に、児童個々のカンファレンスを行っており、アセスメント行い、ニーズや課題を基に　個別支援計画を作成している	「はい」(出来ている)の評価100% ・面談の機会もあり、細かく計画への要望についても聞いてくれます。	今後も適切なアセスメント実施や保護者面談の実施により、ニーズ、・課題の分析を行い個別支援計画の作成・更新を行っていく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	利用者の特性を鑑みながら興味に合わせて適切なプログラムに参加するように助言している	「はい」(出来ている)の評価97%	今後も、利用者の特性に鑑み、必要な個別・集団プログラムを実施し、適宜組み合わせ適切な支援を提供していく。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画に記載している	「はい」（出来ている）の評価85%	今後も適切な支援項目・支援内容を記載した個別支援計画を作成していく。
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	それぞれの個別支援計画を職員間で共有し、目標を念頭においた支援を実施している	「はい」（出来ている）の評価85%	サービス提供記録に支援目標を記載するなど、常に全職員が児童の目標を意識して支援出来る様周知していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングで企画を出し合い、プログラム立案を行い　季節・年中行事等に照らしたプログラムを作成している。		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇や休日は、平日行えない趣向を凝らしたプログラムや一日プログラムを提供するなど、利用者の利便性を考慮した支援を行っている		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	繰り返すことで定着を図るプログラムもあるが、その中でも　内容を精査、検討し提供している。 土曜日・祝日等はイベントプログラムや就学支援プログラムの実施を行い、様々な経験が出来るよう工夫している。	・はい」（出来ている）の評価85% ・色々なプログラムを経験させてくれているので、有難い。 ・季節に応じたプログラムや外遊びも実施してくれています。	利用者の興味が継続していき日々新たな体験の機会を提供していくプログラムを創設していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼時に本日行うプログラムの内容を周知し、役割分担の話し合いを行っている。行うプログラムのねらいもスタッフに周知・徹底行っている。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終礼時にその日の様子について話し合い、児童の成長や変化、療育の改善点について連絡ノートに記録している。		
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	サービス提供記録を記入し　サービスが適切であったか話合っている。		

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に一度実施している。児童の状態の変化やサービス内容が変わるときなども順次必要に応じて、モニタリング、再更新行っている。		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	実施なし		
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	こちらで作成しているモニタリング表・個別支援計画書を各連携機関にも共有して頂くようお勧めし、児童の情報の共有化を図っている。必要に応じて、連携機関との電話連絡・面談も実施している。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	こちらで作成しているモニタリング表・個別支援計画書を各連携機関にも共有して頂くようお勧めし、児童の情報の共有化を図っている。必要に応じて、連携機関との電話連絡・面談も実施している。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて、対応・実施行っている。		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施なし。	「いいえ」「わからない」の評価80% ・通っている幼稚園と連携を取ってくれている	必要であれば実施を検討する。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域のボランティア活動に訪問を依頼するなどし地域資源の活用を目指している。		
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、支援計画の更新の面談時、質問があった時など必要に応じて丁寧に説明している。	「はい」（出来ている）の評価93%	引き続き適切に実施していく。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約時、支援計画の更新の面談時、質問があった時など必要に応じて丁寧に説明している。	「はい」（出来ている）の評価97%	引き続き適切に実施していく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	フィードバック時や個別支援計画更新の為の面談時に、ご家庭での支援について助言、提案等に努めている。	「はい」（出来ている）の評価44% ・頂くアドバイスが心強く感謝している	今後保護者様に向けての講習会・勉強会もおこなっていきたいと考えている。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	サービス終了時に保護者に本日の様子を伝え、共通理解に努めている。	「はい」（出来ている）の評価89% ・子どもの様子を客観的な視点で分かり、勇気づけられます・送迎時に細かく様子を教えてくれます。	丁寧に振り返りを伝え、日頃からの保護者との共通理解に努める。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からご相談のご要望がある場合には、定期的な面談の機会に限らず、個人面談等提案、実施している。	「はい」（出来ている）の評価82%	保護者からの相談の要望があるときには、定期的な面談の機会に限らす、個人面談等提案、実施していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施なし。	「いいえ」「わからない」の評価9割	必要であれば実施を検討する。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	実施している。	「はい」（出来ている）の評価4割 「わからない」の評価5割	適切に実施していくとともに、苦情窓口の周知を行う。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	適宜終礼等で職員に指導している。	「はい」（出来ている）の評価9割	引き続き適切に実施していく。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	実施している。 月に1度お便り・お知らせ・次月のイベントの詳細を発信している。	「はい」（出来ている）の評価6割 ・前月の予約のタイミングで来月の予定や実践内容が分かるので有難いいです。	現在のところ当月の行事予定のみ、お知らせの形で発信しているが、今後活動の記録をご案内していきたい。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫使用し、個人情報を記載した書類を管理している。 また廃棄する際は、その都度シュレッダーを使用している。	「はい」（出来ている）の評価85％	引き続き適切に実施していく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル策定済	「はい」（出来ている）の評価7割	現状に即した各種マニュアルを整備している。また気象警報発令時のサービスの有無・対応について、明確な指針を作成し保護者への周知を行った。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回　防災訓練を実施	「はい」（出来ている）の評価4割 「わからない」の評価6割	引き続き訓練の定期実施を行う。避難訓練実施の活動内容やご様子を保護者様にお伝えしていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に1回職員に研修を実施。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	実施なし。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食育等アレルギー物質に触れる機会があるごとに、保護者に内容の通知、児童のアレルギーの有無の確認を行っている		

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成し、内容を検証するなど、職員間で再発防止に向け周知徹底を行っている。また再発防止策の定期的な見直しも行っている。		
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	児童や保護者様のニーズに応えながら、都度プログラム内容の見直し、楽しみながら行える療育内容を模索している。個別的な課題にもアプローチできるよう、個別支援プログラムの実践も行っている。	「はい」の評価８５％ ・とても楽しみにしています。 ・長い間成長を見守って頂き、通所が当たり前になっています。	引き続き、児童が楽しみながら行えるプログラムの実践と、多彩な経験・体験が行えるよう支援していく。リアルタイムでお困りごとを解決していけるよう、保護者様との情報共有も行って参ります。
	2	事業所の支援に満足しているか		「はい」の評価90％ ・すごく成長しているので満足しています。 ・その日に良かったところと、直していけたらいいところの両方聞けるのでありがたいです。	